



二名公民館だより

公益財団法人
奈良市生涯学習財団 二名公民館
奈良市学園赤松町 3684 番地
TEL&FAX 0742-46-9113
発行人 館長 上田 善紀
発行日 平成30年9月27日(木) 第8号

- ㊤；ひき肉の炒めものを味見する 須川 淳さん
- ㊦；丹念に大豆を細かく切る 藤田 藤樹夫さん



平成30年度・主催講座(7)

「飯と汁物、もう一品」③

男性専科のちよっとした料理講座、「ご飯と汁物、もう一品」の3回目となった9月6日(木)、キーマカレーと鶏だしスープなど4品に挑戦しました。

●藤田 藤樹夫さん(二名)：回を重ねるたびに「こまごま」も、また和気あいあいとしておいしくも増えています。写真入りのレシピ書も素人として安心して作れます。

●須川 淳さん(鶴舞西町)：講師の先生は初心者の気持ちを理解して、料理の種類や分量などあわせて作りなぐもこの講座です。

お祭りのクライマックス・盆踊り大会



40年続いている西登美ヶ丘6地区と二名東町の自治会が主催する野村夏まつりが、台風一過の7月29日(日)、西登美ヶ丘西公園で行われました。模擬店や各種ゲームなどを楽しみ、盆踊りで地域の絆を深めました。

■実行委員長・周樂 良英さん：昨年引き続きお世話をさせていただきました。前夜の雨でよきもきもありませんでしたが、早朝より実行委員の皆さんと水抜きや枝葉掃除をした後、やぐらを組みました。おかげさまで福引券の数から推定して昨年を上回る180人前後の地域の方々に来ていただきました。来年、またお会いしましょう。実行委員の皆さん、お疲れさまでした。

紹介

野村夏まつりが
こまやかに



(船上でつた語りを披露する中橋恰子さん)

■中橋 恰子さん(二名)：猿沢池に伝わる一人の采女の物語が奈良と福島県郡山市に伝わっています。このたび、世阿弥の謡曲「采女」を軸に、「大和物語」や郡山に伝わる采女伝説なども紐解き、新たに「采女ものがたり」を綴らせていただきました。この伝説を語り伝えたい奈良市民の一人として、中秋の名月の夕「采女祭」の管絃船にて心を込めてこの「采女ものがたり」を語らせていただきます。と思います。(奈良市観光協会中よ)

紹介

中橋恰子さんが
采女祭で

猿沢池にまつわる「采女(うねめ)伝説」に基づく采女祭が、9月23日、24日猿沢池とその一帯で行われました。そのエンディングイベントとして当館自主グループ「アンサンブルAi」の中橋 恰子さんが猿沢池に浮かべた舟の上でつた語りを披露されました。

二名の樹樹

奈良市民ならだれもが知っている猿沢池ですが、その西北角に采女(うねめ)神社が鎮座していることを知っている人の割合は、うんと下回ることでしょう▼春日大社の末社で祭神は采女命(うねめのみこと)。奈良時代、天皇の寵愛が薄れたことを嘆いた采女が猿沢池に身を投じて入水しました。その霊を鎮魂するために祀られたのがこのお社の起りです▼采女とは、朝廷で天皇に仕え、身の回りの世話をする女官のことです。地方の豪族が才色兼備の娘や妹を献上しました▼その物語を歌と語りで、このほど中橋 恰子さんが猿沢池で龍頭船の上で公演をされました。十五夜の夕べは、ちょっとせつない古代の風が流れました。



自主グループ紹介(8)



子どもたちはみんな、礼儀正しく逞しいです。

【国際空手拳法連盟 白蓮会館】

▽活動内容…空手(少年)
 ▽活動日…毎週火曜日
 ▽メンバー…34名

■指導・尾形 恭明さん…正式な名称は「PO 法人国際空手拳法連盟 白蓮会館」といって実践空手の教室です。奈良学園前支部として二名公民館で教室を開いています。毎週夜間の時間帯で幼年の部と年少の部の2部に分けて鍛錬を行ってまいます。礼儀作法と基礎体力を土台とした空手技術の修得を目指しています。実践を通して痛みを覚えることで、他者に対する優しさや思いやりを体得することができると考えています。



7月に子ども着付け講座の講師を務めていただきました「椿」の皆さん。

【椿】

▽活動内容…着物着付
 ▽活動日…第2・4土曜日
 ▽メンバー…5名

■小澤 明子さん(大洲町)…タンスに眠っている着物がもったいないと思い、始めたのがきっかけでした。流派にこだわらず着付けを学んでいるため堅苦しさがないので、純粋に着物が身近に感じられます。また、40〜80代の幅広い世代の集まりなので、着物のことだけではなく、女性ごついでいろんな情報を交換し合う、とても貴重な場でもあります。基本的には家にあるもので着付けをする方針をもった素人ばかりの集まりなので、とっても気軽に参加していただけますよ。



【奈良ファミリースクエアーズ】

▽活動内容…スクエアダンス
 ▽活動日…毎週土曜日
 ▽メンバー…20名

■代表・小野 京子さん…スクエアダンスは、基本的な動作を覚え、音楽に合わせて4組のカップルが1セットになってコーラーの指示に従って踊るダンスです。発祥はアメリカ、カントリーやブルースなどの音楽に合わせて動作(コール)の組み合わせにより意外性に富んだダンスを楽しんでいます。(※中央の男性の方がコーラー)



二名ギャラリー

第34回トビドの会 作品展(1)

生駒市芸術会館 美楽来を会場として
 さる9月11日(火)〜16日(日)、開催されました。今号より数回にわたって作品を紹介いたします。



桃尾の滝 (長澤 満智子さん=西登美ヶ丘)、光輝く (川瀬 敏雄さん=松陽台)、昼さがりの若者 (里村 恵子さん=西登美ヶ丘)